

♪ 2019年度 *poco a poco* ♪

Nr. 24 2020年2月17日(月) 文責:プファイル・辰巳

## 近づくファッシング

寒中のお祭り、ファッシング(カーニバル)が近づいてきました。ファッシングの催し物はすでにあちこちで始まっており、テレビなどでもさかんに放送されていますが、今週末はいよいよ、仮装行列が出ますね。このお祭りが終われば、復活祭までは、しばらく楽しいことはお預けになり、敬虔な方たちは、健康のことも考え合わせて、「お肉は食べない」「アルコールは控える」「甘いものは食べない」など、自分なりの断食期に入ることもあるようです。日に日に明るい時間も長くなっています。春が近づいてきましたね!



### 3 学期ミニコンサート、締め切り間近!

3 学期ミニコンサートの申し込みは、2月19日(水)の放課後まで受け付けています。その後は、プログラム作成に取りかかりますので、出演を考えている人で、まだ申し込みを済ませていない場合はお急ぎください。

## 音楽鑑賞会 感想文より

今回は、小学部5年生以上の分を掲載します。

### <小学部 5 年生>

げんがっきにいろいろな音の出し方があり、しかもそ



れぞれ特ちょうのある音がでるんだなと思いました。楽器は楽器でも、同じような楽器なのに、それぞれちがう音と役割だったのでおどろきました。聞けてよかったです。

ぼくはびっくりしました。なぜなら 3 つの楽器でいろんな気持ちを表現していたからです。コントラバスで悲しい、暗い感じを表して、ヴァイオリンやヴィオラで楽しい、明るい感じを表していました。3 つの楽器できれいなメロディを演奏できるなんて、とてもすごいなあと思います。

コントラバスははく力があり、深い音色がするので、かっこいいと思いました。ギターよりも数倍大きく、弾いている人の手の動きが大変そうでした。ストーリーもおもしろかったです。また聞きたいです。

初めて絵と言葉と音楽が合わさったものを見ました。とてもわくわくしました。こういう楽器がこういう音を出す、と分かりました。魔笛は知っていたけど、内容はくわしく知りませんでした。しかし、今回聞いて、内容が分かったので、よかったです。ぼく的には、パパゲーノとパパゲーナが会うところが印象的でした。

### <小学部 6 年生>

演奏者の方たちが、あんなに音の強弱をつけられるのがすごいと思いました。(いっしょんで音の大きさが変わったところです。) すぐ近くでバイオリンやビオラやコントラバスを見ることができて、貴重な機会だと思いました。三つの楽器の音色がそれぞれ違うのに、合わせると一つの曲になる所がいいと思いました。三つだけの楽器でも、陽気な曲や、切なげな曲に変わるのがおもしろかったです。

ヴァイオリン、ヴィオラ、コントラバス 3 つの楽器が重なって、とてもすてきななと思いました。メロディがきれいすぎて、ねむくなってしまいました。それぞれの楽器に特ちょうがあり、「この音はヴィオラかな。」とか、「これは低いからコントラバスだ!」とか心の中でつぶやいていて、時間があつという間にすぎて、「もうフィナーレ?!」って思いました。私は物語とメロディに吸い込まれそうになりました。また聞きたいです。

コントラバスはいろいろな使い方がありました。例えばギターのように指ではじいたりすることです。ぼくは魔笛を知っていたけど、ぼくの知らない音楽やお話があって、楽しめました。三人でひいているのに、すごいはく力のある演奏でした。来年もあったらいいなあと思っています。

オーケストラを聞く前、ただの音楽だーと思いながら席についたら、迫力がありすぎてびっくりしました。三つの楽器だけで、こんなに迫力や音が出るんだ、と思いました。そして解説や画像があり、よりいっそう分かりやすく、おもしろかったです。またきかいがあつたら、本場のオーケストラを生で見てみたいと思いました。

#### <中学部 1 年生>

今日は「魔笛」を聞いて、弦楽器だけでできるように編曲した斎藤さんもすごい、それをしっかり演奏して、本物みたいになっていたのがすごいと思いました。いろいろな音色をつけたりして、弦楽器ってすごいんだなあと思いました。話もとても聞きやすく、音楽の場面も想像しやすかったので、とてもよかったです。

オーケストラの演奏は聞いたことがありますが、オペラの演奏は初めてだったので、物語が進んでいくというおもしろさが新鮮でした。悲しい場面では、ゆっくりなテンポになったり、楽しい場面ではステップをふむようなリズムになったりして、ストーリーがあつて、とてもおもしろかったです。他の曲も聞いてみたくなりました。個人的にはヴィオラが好きでした。

今日、音楽を聴いて、物語と音楽が似ていてびっくりしました。音楽だけを聴いただけでも、物語が分かったと思います。強弱などで、今走ってるな、などが分かってとても楽しかったです。

オペラ「魔法の笛」について、音楽の授業で予習していたので、今日は内容がよく頭に入ってよかったです。ヴァイオリンと、ヴィオラ、コントラバスのどれの音も、とてもきれいで、すてきでした。始めに先生が言っていたように、どこを誰が演奏しているのか考えながら聴くと、おもしろかったです。

#### <中学部 2 年生>

楽しいシーンでは楽しい音楽、悲しいシーンでは悲しい音楽。シーンに応じて、音楽が変わって行ってよかった。ストーリーもおもしろくて、内容もよく心に入ってきた。最初はおもしろいのか不安だったけれど、途中から笑って見ていました。

初めてコントラバスをじっくり聞いて、思ったよりも低い音で、びっくりしました。その低い音が、高い音のヴァイオリンとヴィオラに重なっていて、とてもきれいな音でした。少しでも低い音が入るだけで、少し強い感じになっていて、すごいなと思いました。ヴィオラという楽器も、今日初めて聞いたので、うれしかったです。ヴィオラは高いおとだったので、すてきだなと思いました。

#### <中学部 3 年生>

初めて目の前で見る演奏会の迫力はすごかった。物語を共に聞くことができたので、興味深く、続きが早く知りたくするような内容だった。安達さんはあんなに大きなコントラバスを器用に扱っているのに圧巻された。今まであまり音楽を長時間聴くことがなかったが、今回の演奏のおかげで、弦楽器の魅力に再度気づかされた。

今日初めてクラシックの音楽を生で聴くことができた。ヴァイオリン、ヴィオラ、コントラバス、全てきれいな音だと思った。聴いていて優雅な気持ちになった。3人だけだったが、迫力があつてすごいと思った。

#### ほんのちょっとだけ 演奏会情報

##### ～3 月のアルテオーパーの演目より～

- |              |  |
|--------------|--|
| 3 月 8 日 (日)  | モーツァルトホールにて  |
| 20 時から       | 内田 光子さん ピアノリサイタル<br>モーツァルトのソナタ、ベートーヴェンのディアベリ変奏曲                |
| 3 月 18 日 (水) | 大ホールにて   |
| 20 時から       | ロンドン・フィルハーモニックオーケストラ<br>ベートーヴェンのトリプルコンツェルト<br>ドヴォルザーク 交響曲第 8 番 |